

令和6年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	生涯学習課 行政課		電話番号	直通	986-2289 989-5500
基本目標	全ての人の成長と活躍を育むながいずみ				
政策	自分らしく活躍できるまちの実現		施策分野	共生社会	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	8,353 千円	今年度 予算額	10,040 千円	

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位	進捗 評価
1	町の各種審議会等の 女性委員の割合	目標値		32.4	33.1	33.8	34	35	%	C
		実績値	31.8	31.3	33.2	32.4				
2	人権尊重の意識が生活 の中に定着していると 感じる町民の割合	目標値		20	30	40	45	50	%	A
		実績値	—	72.1	76.8	70.8				
3		目標値								
		実績値								
4		目標値								
		実績値								
				総合評価			B：順調			

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	男女共同参画推進：男と女（ひととひと）のチャレンジらいふ講座・男女共同参画啓発講演会つどい長泉等の実施、男女共同参画啓発情報誌咲くっとの発行 人権啓発・人権相談：特設人権相談の実施、人権啓発活動の実施、法務局依頼の各種事業の実施 国際交流：国際交流協会と連携した各種事業の実施 平和都市推進：平和学習等の実施（広島市への中学生代表派遣事業） 多文化共生：サポーター養成講座、日本語教室、やさしい日本語セミナーを実施
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	・男女ともに働きやすい環境が整備され、一人ひとりが仕事や家庭、地域生活において様々な選択ができるようワーク・ライフ・バランスの実践が求められている。 ・現代社会において様々な人権侵害が発生していることから、さらなる啓発及び相談活動等の充実、問題が発生した際には迅速な対応が求められている。 ・外国人登録者数が増加していく中、多文化共生社会の実現に向け、幼少期から英語などの語学や異文化に触れること、また地域に住む外国人のコミュニケーション支援や、やさしい日本語に対する理解促進などが求められている。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	・男女共同参画プランに則り各種事業を推進するとともに、近年急速に意識が広がりつつある「性の多様性（LGBTQ等）」の理解促進に向けた講座や講演会を実施していく。 ・子ども人権教室の開催や街頭啓発等の実施、『こどもの人権SOSミニレター』の小中学生への配布を通して、子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決に努める。 ・多文化共生社会の実現のため、日本語教室など地域に住む外国人に対するコミュニケーション支援をしていく。 ・成果指標1は、各種審議会等への女性の登用については、審議会等の審議内容や活動による難しさもあるため、これからも進捗に向けた啓発活動を行っていく。